



1970年7月～1971年6月



伊藤会長



高橋幹事



榎原会計

理事会と委員会構成

会長	伊藤 忠作	二年理事	渡辺啓二郎
前会長	今野 雅之	二年理事	阿部 光三
第一副会長	高橋 正二	二年理事	福田 文夫
第二副会長	門馬 兼二	二年理事	本多 賢司
第三副会長	川島兵一郎	二年理事	杉 秀雄
幹事	高橋 三弥	二年理事	内田吉太郎
副幹事	葛西 雅	一年理事	大沼 康作
会計	榎原 三郎	一年理事	男沢 佐市
副会計	早坂 正一	一年理事	鈴木 註也
テールツイスター	石川 記	一年理事	武田 晃
副テールツイスター	馬場 武雄	一年理事	国井 泰雄
ライオンテマー	土井 正澄	一年理事	桜井 浩一
副ライオンテマー	落合登美雄		

運営委員会

出席	○渡辺(啓)○山本
会則	○大沼○守
財務	○桜井○石田 斎藤(仁)
会員	○男沢○柏村 佐々木
情報	○武田○宇貫 小山田
計画	○鈴木(註)○三原○金丸 千田 大場 大堀 千葉(敏) 安藤 沼田

事業委員会

少年少女	○阿部(光)○那須 菊地 安曇 千野 清水 藤原
一般福祉	○福田○浅見 菅井 萱場 阿部(長)津田
盲人厚生	○本多○大原 高橋(孝)天江 青木 坂本
国際親善	○杉○藤井 渡辺(嶺) 中村 井上 宮城
交通安全	○内田○松岡 石垣 蜂谷 高橋(俊)尾形
老人福祉	○国井○安斎 金森 常盤 京道 鈴木(四)

あこのころの思い出 伊藤会長

私は、仙台ライオンズクラブから移籍して当クラブのチャーターメンバーのひとりとして結成に参加することができた。46名のチャーターメンバーのうち在籍者は15名と減ったが、現在の当Cは82名の会員を擁する立派なクラブである。

1963年の結成から、すでに10年、歳月の流れの早さに驚くとともに、待ったのきかない人生の中の10年は、まことに貴重なもので、粗末にできなかった歳月だったと考えている。

この大切な10年を、皆さんの後に続いて、ライオンとしての仕事をいくらかでもお手伝いできたことをうれしく思っている。

昭和45年、私にとっては思いもかけない会長の大役が回って来た。のがれられない運命とは知りながらも固辞し続けたが、幸い高橋三弥幹事、榎原会計の三役を始め、優秀なスタッフが私を陰に陽に盛り立てて、曲がりなりにもその大役を果たしたことは感謝に耐えないところである。

年度始めにアクティビティ特別委員会を臨時に組織し、すばらしいアイデアを出し合い、続いて計画されたアクティビティを実現するため、五城の杜建設基金獲得のためのチャリティショーを企画、実現に向かってクラブの精力を結集できたことは誠に幸いなことであった。このチャリティショーはその後、継続して開催されることになり、当Cの奉仕財源の獲得に大きい役割を果たしておることは誠に幸いなことであり、入場券の消化に頭を悩まし、興行の難しさを身をもって痛感した私たちにとっては、すっかり定着した当Cのチャリティショーの成功を見るたびに思い出されるよい苦勞の一つでもある。

こうした催しを通じてきずなの固くなった会員は12月のクリスマス家族会で77名の在籍者中、病氣、出張者5名を除く72名、94%の出席を見たことは記録に残る痛快事であった。鈴木計画委員長の名演出と共に私の在職中の忘れ得ない思い出でもあった。

▶新旧役員の歓送迎会がカジノで開かれ、伊藤会長、高橋（三）幹事の新内閣が発足した。

▶E8地区第1R・PR委員にL土井が選ばれた。

▶国際協会マッカロー会長は8月19日、E4、E8地区を公式訪問、仙台ホテルで合同例会が開かれた。

▶アクティビティ方針を決めるアクティビティ・アイデア特別委

員会を組織して新年度計画を討議した。

▶会員増強月間にちなみ新会員を増強、10月現在で78名の在籍者になった。

▶五城の杜建設基金獲得のためのチャリティショーが10月3日に電力ホールで開かれた。「銭と泥」を公演、2,260,000万円の収益金を

獲得した。

▶星野ガバナーの公式訪問は10月13日、仙台ホテルで仙台、エコ一、五城、宮城野の4C合同で開かれた。

▶秋の家族会は富谷グリーンパークで開かれ、ゴルフ大会なども併催された。

▶クリスマス家族会は仙台ホテルで開かれ、会員出席94%と最高の出席率を記録した。



←チャリティショーで財源を確保
国際会長が仙台を公式訪問した



回	月	日	場	所	特	記	ス	ピー	チ	出席	出席率	ファイ
161	7.	8	仙	台	ホ	テ	ル			65	100	49,500
162	7.22		仙	台	ホ	テ	ル		自己紹介 L 渡辺嶺、L 藤原、 L 尾形、L 坂本	46	100	20,400
163	8.12		仙	台	ホ	テ	ル			45	100	31,100
164	8.26		仙	台	ホ	テ	ル			58	100	31,500
165	9.	9	仙	台	ホ	テ	ル			53	100	17,900
166	9.24		仙	台	ホ	テ	ル			50	100	26,400
167	10.	3	電	力	ホ	ー	ル		チャリティショー	59	100	—
168	10.13		仙	台	ホ	テ	ル			51	100	32,135
169	11.	1	富	谷	パ	ー	ク		家 族 会	49	100	24,500
170	11.25		仙	台	ホ	テ	ル		自己紹介 L 伊藤、L 佐藤、L 佐々木、L 富樫、L 永島	60	100	50,100
171	12.	9	仙	台	ホ	テ	ル		山内祐一氏(糖尿病と心身症)	56	100	20,000
172	12.20		仙	台	ホ	テ	ル		クリスマス家族会	72	100	109,800
173	1.13		仙	台	ホ	テ	ル		合 同 新 年 会	59	100	
174	1.27		仙	台	ホ	テ	ル			51	100	52,000
175	2.10		仙	台	ホ	テ	ル			49	100	18,900
176	2.24		仙	台	ホ	テ	ル			55	100	17,000
177	3.10		仙	台	ホ	テ	ル			54	100	21,000
178	3.24		仙	台	ホ	テ	ル			52	100	25,950
179	4.14		仙	台	ホ	テ	ル		自己紹介 L 井上、L 佐藤、L 菅沼、 L 藤原、L 小宮山、L 田畑	53	100	23,900
180	4.28		仙	台	ホ	テ	ル		自己紹介 L 青木、L 天江、L 阿部長 L 小山田、L 今野隆、L 富樫	46	100	23,900
181	5.12		仙	台	ホ	テ	ル		L 中村重夫(最近の国際通貨問題)	43	100	27,900
182	5.28		秋	保	ド	リ	ー		ム ラ ン ド 家 族 会	32	100	12,800
183	6.	9	仙	台	ホ	テ	ル		L 三原良吉(柳生宗矩と伊達政宗)	53	100	27,200
184	6.30		松		竹				新旧役員歡送迎会	72	100	97,050



1971年7月~1972年6月



高橋会長



門馬幹事



川島会計

理事会と委員会構成

会長	高橋 正二	二年理事	金森 正一
前会長	伊藤 忠作	二年理事	佐々木 正志
第一副会長	渡辺 啓二郎	二年理事	鈴木 四郎
第二副会長	国井 泰雄	二年理事	武田 晃
第三副会長	高橋 三弥	二年理事	常盤 武
幹事	門馬 兼二	二年理事	守 正
副幹事	阿部 光三	一年理事	内田 吉太郎
副幹事	天江 忠三郎	一年理事	大沼 康作
会計	川島 兵一郎	一年理事	男沢 佐市
副会計	高橋 孝夫	一年理事	桜井 浩一
テールワスター	馬場 武雄	一年理事	栃原 三郎
副テールワスター	鈴木 註也	二年理事	本多 賢司
ライオンテマ	石川 記		
副ライオンテマ	三原 征士郎		

運営委員会

出席	○浅見○大場△金森
会則	○千田○阿部(長)△鈴木(四)
財務	○斎藤○藤原△佐々木
会員	○石田○菅井△男沢
情報	○小山田○伊藤(豊)△武田
計画	○那須○富樫○沼田 高橋(三)今野(隆) 佐藤 渡辺(嶺)永島 佐々木(栄)△守

事業委員会

少年少女	○落合○尾形 萱場 井上 津田 高橋(俊) △桜井
一般福祉	○安斎○金丸 今野(雅)大堀 清水△本多
盲人厚生	○大原○石垣 安曇 蜂谷 後藤 新実 △内田
国際親善	○葛西○坂本 京道 栗島 菅沼△大沼
交通安全	○千葉○安藤 田畑 浅若 岡本 早坂 △栃原
老人福祉	○山本○松岡 中村 青木 千野 小宮山 △常盤

あのころの思い出 高橋会長

五城は多産系のクラブ……と評価されたのも一年間に二つの新クラブをエクステンションする離れ技をやったことに起因している。

高橋(孝)氏が「泉市に是非とも新クラブを結成したい」と第一回理事会で提案するや、馬場Lも「実は亘理町にも機運が熱している」と発言、理事会は万場一致で、「どうせやるなら苦労は同じ二つ一緒にスポンサーしよう」と世にもまれなる同時着工が可決された。それぞれエクステンション委員を選任したものの、会長はもとより門馬幹事のおかげで目の回るような忙しさ。連日のように委員会に引っ張り出され、陣痛の苦しみ、楽しみをイヤという程に味わった。それでも「宮城いずみ」は10月2日に、「亘理」は11月26日に見事に結成式を挙行した。しかも4月29日には亘理、5月7日には宮城いずみがそれぞれ「チャーターナイト」を盛大に開催、スポンサークラブ会長として私の肩の荷も軽くなったことであった。

こうした大事業を遂行するかたわら、8月にはさきにスポンサーした「名取C」との合同例会を開催、12月には中村初代会長の叙勲祝賀会を開いたのも忘れることのできない思い出である。

名取Cとの合同例会は結成以来の懸案、69年3月に仙台ホテルに名取Cが表敬訪問した答礼の意味もあり、名取市の拙宅で二年ぶりに語り合う機会を8月の暑い日ざしの中のガーデンパーティで行った。中村初代会長の叙勲祝賀会は12月8日、松竹に大多数の会員が出席、勲二等旭日章に輝いたL中村の喜びをわかし合った。発足以来、常にクラブ行事の先頭にあったL中村のこの日の喜びはいつまでも忘れることができない。

こうして振り返って見ると、一年間をお祭屋のように終始してしまっただが、それでも任期中の例会出席率のもとより、各委員会の奉仕活動は極めて活発であったことも事実であり、ゾーンミーティングや会長幹事会で私はいつも肩を張って発言できたもので、いまさらのように私を助けてくれた沢山のライオンに感謝するだけである。

1971

▶新旧役員歓送迎会は市内松竹で開かれ高橋会長、門馬幹事の新役員が発足した。

▶ L 武田晃はE 8 地区第1 R・PR 委員に就任した。

▶ 泉市と亶理町に新クラブをスポンサーするためエクステンション委員を選任した。

▶秋の家族会は9月15日に牡鹿コバルトラインと金華山コースで行なわれた。

▶全仙台野球大会は決勝で新鋭のエイトに破れた。ゴルフも昨年と同じく準優勝だった。

▶宮城いずみLCの結成式は10月2日に泉町向陽会館で、亘理LCは11月26日に亘理町鳥の海荘でいずれも盛大に開かれた。

▶五城の杜建設はC N 10周年を
目ざす長期構想に変更した。

▶村山ガバナーの公式訪問は10月19日、仙台ホテルで宮城野Cと合同で行なわれた。

▶ L 中村重夫が勲二等旭日重光章を受賞、12月8日に松竹でクラブ主催の祝賀会が開かれた。

▶クリスマス家族会は12月19日、仙台ホテルで盛大に開かれクリスマス表彰などがあった。

▶在仙5 Cの合同新年会が仙台ホテルで開かれた。



新クラブをエクステンションした
⑤左 巨理LC結成式



明るい社会に身近な

回	月	日	場	所	特	記	ス	ピ	ー	チ	出席	出席率	ファイン										
185	7.14	仙	台	ホ	テ	ル				新役員あいさつ	56	100	41,315										
186	7.28	仙	台	ホ	テ	ル				新委員長あいさつ	53	100	19,800										
187	8.11	高	橋	会	長	宅	名	取	合	同	例	会	46	100	32,370								
188	8.25	仙	台	ホ	テ	ル				L 沢田順有(実占易学) 人の見方こよみの見方	51	100	43,600										
189	9. 8	仙	台	ホ	テ	ル				L 中村重夫(世界通貨と円問題)	52	100	41,400										
190	9.15	金	華	山	神	社	秋	の	家	族	会		40	100	17,000								
191	10. 2	向	陽	会	館	い	ず	み	C	結	成	式	54	100	131,730								
192	10.19	仙	台	ホ	テ	ル							49	100	21,090								
193	11.10	仙	台	ホ	テ	ル				L 岡本豊光(絵の見方買い方)	58	100	64,000										
194	11.26	亶	理	町	鳥	の	海	荘	亶	理	C	結	成	式	48	100	—						
195	12. 8	松			竹	L	中	村	祝	賀	会		60	100	—								
196	12.19	仙	台	ホ	テ	ル	ク	リ	ス	マ	ス	会		69	100	83,715							
197	1.10	仙	台	ホ	テ	ル	合	同	新	年	会		49	100	28,878								
198	1.26	仙	台	ホ	テ	ル				L 中村重夫(ことしの景気見通し)	50	100	61,805										
199	2. 9	仙	台	ホ	テ	ル							48	100	20,300								
200	2.23	仙	台	ホ	テ	ル	宮	城	野	C	記	念	合	同	例	会	50	100	33,617				
201	3. 8	仙	台	ホ	テ	ル				自己紹介 L赤間、L浅見紀夫、L岡本、L後藤、L佐藤透、L田畑	57	100	25,800										
202	3.22	仙	台	ホ	テ	ル				L 佐藤峻士(歯槽膿漏症について)	54	100	17,200										
203	4.12									松島福松氏(日本刀の観賞法)	42	100	16,400										
204	4.29	亶	理	中	学	校	体	育	館	亶	理	C	・	C	N		36	100	22,000				
205	5. 7	七	北	田	中	学	校	体	育	館	宮	城	い	ず	み	・	C	N		35	100	20,000	
206	5.24	仙	台	ホ	テ	ル	新	会	員	入	会	式	自己紹介 L浅若、L金高 L佐藤二郎、L高野、L新実	44	100	50,400							
207	6.11	作	並、	定	義	方	面	春	の	家	族	会							36	100	—		
208	6.28	秋	保	“	水	戸	屋”	新	旧	役	員、	委	員	会	交	替	歡	送	迎	会	53	100	107,000



1972年7月～1973年6月



京道会長



葛西幹事



高橋会計

理事会と委員会構成

会 長	京道 信一	二年理事	安齋 賢治
前 会 長	高橋 正二	二年理事	石川 記
第一副会長	川島兵一郎	二年理事	小山田幸二
第二副会長	常盤 武	二年理事	清水 達雄
第三副会長	佐々木正志	二年理事	富樫和三郎
幹 事	葛西 雅	二年理事	那須 武志
副 幹 事	沼田 善信	一年理事	男沢 佐市
副 幹 事	三原征士郎	一年理事	国井 泰雄
会 計	高橋 孝夫	一年理事	鈴木 四郎
副 会 計	佐々木栄治	一年理事	栃原 三郎
テールツイスター	鈴木 註也	一年理事	馬場 武雄
副テールツイスター	阿部 光三	一年理事	守 正
ライオンテーマー	武田 晃	一年理事	門馬 兼二
副ライオンテーマー	今野 隆		

運営委員会

出 席	○安齋○川島 安曇
財 務	○守○海上 高橋(三)
会 則	○国井○萱場
会 員	○鈴木(四)○内田○中村○本多
情 報	○小山田○伊藤(豊) 今野(雅)
計 画	○富樫○永島○今野(文)○尾形 大場 浅若 浅見(紀) 後藤 佐藤(二) 田畑 木村

事業委員会

少年少女	○石川○石垣○大堀 井上 金高 山本 佐藤(峻)
一般福祉	○那須○千田○松岡 斎藤 千葉 新実 門馬
盲人厚生	○清水○岡本○蜂谷 浅見(雄) 菅沼
国際親善	○馬場○石田○渡辺(啓) 赤間 阿部(長) 栗島
交通安全	○栃原○金丸 高橋(俊) 高野 早坂
老人福祉	○男沢○安藤 伊藤(忠) 小宮山 谷池 能田

あこのころの思い出 京道会長

私が会長に指名された72～73年度は27名の役員構成で、最高年齢は65歳の私、最年少は33歳のL三原、平均年齢47歳であった。友情も奉仕にも例会出席があってこそ始めて達成できるとの考え方から、理事会で出席率の向上を申し合せ、各役員の献身的な努力によって目標達成にまい進した。例会で全員討論の集会をもつなど常に前向きに考え努力を重ねた。

こうした中で思い出に残る行事の第一は、懸案であった岩沼ライオンズクラブのエクステンションである。竹駒神社の火災などで遅れていた新クラブ結成は、幸い名取LCとの共同スポンサーにより準備が進められることになり、当Cも川島エクステンション委員長はじめ委員を選任、11月18日に第一回準備会を開催してからトントン調子に事が運び、武田会長など50名のチャーターメンバーを獲得、1月20日に結成式挙行にこぎつけた。今まで沢山のクラブをエクステンションをした経験があるが、当初から極めてスムーズに、しかも終始一貫、移籍メンバーのない新メンバーによって準備万端、滞りなく進められた例は少なく、岩沼LC結成にかけたチャーターメンバーの意気込みには全く頭が下がる思いであった。こうして当Cにとっては五番目の子クラブが見事に誕生した。

心に残る行事の二つ目は「観劇チャリティショー」の開催である。伊藤元会長時代に第一回の催しを行い多大の成果を収め、奉仕財源の獲得に成功したが、第二回目のチャリティショーはL安曇を実行委員長に選任、幾多の困難を乗り越え、「道頓堀」3幕15場の上演に成功、これまたアクティビティ資金を獲得、チャリティショーの定着化に成功した。

三番目は「東京新宿東LC」との姉妹クラブ提携の礎石づくりである。5月2日の理事会で同C高杉委員長の申し入れを快諾、初代中村会長を委員長とする準備委員会を発足させ、札幌における第一回打合会へと準備が進んだのである。

葛西幹事の努力と共に忘れられない一年だった。

▶第1 R第1 ZゾーンチェアマンにL安曇、ゾーン幹事にL武田が就任した。

▶岩沼市に新クラブ結成するため名取Cと合同エクステンションを行うことになり、委員長にL川島を選出した。

▶第2回チャリティショーを電力ホールで10月13日に開催し好評を得た。

▶ガバナー公式訪問をエクステ

1972

ンションした5クラブ合同で11月9日に仙台ホテルで開催。記念合同アクティビティを行った。

▶石巻のE8地区大会でグットスタンディング金賞など三つのアワード受賞。

▶新宿東LC姉妹クラブ提携の準備委員会が発足、札幌の全国大会で予備接ししょうを行った。

▶岩沼LCの結成式は1月20日竹駒神社で開かれ、当Cは移動例会として出席した。

▶クラブ運営について会員の意見を交換する会が2月例会で行われ、出席率向上などを討議した。

▶岩沼LCとの合同例会が丸光7階ローズルームで開かれ、懇親を重ねた。

▶新旧役員の歓送迎会がデュワハウスで行われた。



←岩沼LCの結成式を開催した
→留学生を集める新年パーティー



回	月	日	場	所	特	記	ス	ピー	チ	出席	出席率	ファイ
209	7.12	仙	台	ホ	テ	ル			“新会員です”	48	100	38,000
210	7.26	仙	台	ホ	テ	ル			藤井黎氏(仙台市の将来計画)	49	100	18,800
211	8. 9	仙	台	ホ	テ	ル			L中村重夫(円問題と景気)	38	100	23,200
212	8.23	仙	台	ホ	テ	ル			横田義雄氏(野鳥の保護)	48	100	27,000
213	9.13	仙	台	ホ	テ	ル			三原良吉氏(郷土史)	39	100	11,300
214	9.27	仙	台	ホ	テ	ル			鈴木秀昭氏(新幹線と地域開発)	48	100	19,000
215	10.13	電	力	ホ	ー	ル	チャ	リ	ティ	ー	ショ	ー
216	10.25	仙	台	ホ	テ	ル	新	会	員	入	会	式
217	11. 9	仙	台	ホ	テ	ル	ガ	バ	ナ	ー	公	式
218	11.22	仙	台	ホ	テ	ル			伊達篤郎氏(常長ローマへの道)	47	100	27,673
219	12.13	仙	台	ホ	テ	ル			佐々久氏(美術あれこれ)	53	100	12,000
220	12.17	仙	台	ホ	テ	ル			藤井黎氏(これからの仙台)	48	100	15,000
221	1.10	仙	台	ホ	テ	ル	ク	リ	ス	マ	ス	家
222	1.20	竹	駒	神	社		岩	沼	L	C	結	成
223	2.14	仙	台	ホ	テ	ル			討論(クラブ運営について)	60	100	43,800
224	2.28	仙	台	ホ	テ	ル			L中村重夫(景気の見通し)	51	100	16,950
225	3.14	仙	台	ホ	テ	ル			L子安誠彦(株式市場の動向)	42	100	42,300
226	3.28	仙	台	ホ	テ	ル	新	会	員	入	式	会
227	4.11	仙	台	ホ	テ	ル			古谷敬二氏(スポーツ遍歴)	53	100	42,420
228	4.25	仙	台	ホ	テ	ル	選	挙	例	会		
229	5. 9	仙	台	ホ	テ	ル			鈴木秀昭氏(仙台駅周辺物語)	41	100	14,600
230	5.20	松	川				浦	春	の	家	族	会
231	6.13	丸	光				7	階	岩	沼	L	C
232	6.29	デュ	ワ	・	ハ	ウ	ス		新	旧	役	員
									・	委	員	送
									迎	会		



1973年7月～1974年6月



国井 会長



鈴木 幹事



守 会計

理事会と委員会構成

会 長	国井 泰雄	二年 理事	伊藤 豊樹
前 会 長	京道 信一	二年 理事	内田 吉太郎
第一副会長	鈴木 四郎	二年 理事	栗島 秀夫
第二副会長	本多 賢司	二年 理事	今野 文稔
第三副会長	石川 記	二年 理事	梶原 三郎
幹 事	鈴木 註也	二年 理事	吉田 昌純
副 幹 事	千葉 敏夫	一年 理事	尾形 昭四郎
副 幹 事	富樫 和三郎	一年 理事	小山田 幸二
会 計	守 正	一年 理事	清水 達雄
副 会 計	山本 義男	一年 理事	安斎 賢治
テールツイスター	阿部 光三	一年 理事	那須 武志
副テールツイスター	浅見 紀夫	一年 理事	馬場 武雄
ライオンテマー	今野 隆	一年 理事	門馬 兼二
副ライオンテマー	岡本 豊光		

運営委員会

出 席	○尾形○谷地 赤間
財 務	○馬場○木村 浅見(雄)
会 則	○梶原○渡辺 安曇
会 員	○内田○萱場 安斎 武田
情 報	○伊藤(豊)○浅若 石垣 金高
計 画	○小山田○安藤○大堀○田畑○沼田(敏) 佐藤(二) 高橋(俊) 高野 千田 蜂谷

事業委員会

市 民	○栗島○早坂 伊藤(忠) 葛西 斎藤 常盤 新実 沼田(善)
視 聴 力	○吉田○石田 井上 菅野 今野(雅) 館崎 土井 能田
保 健	○清水○金丸 奥 後藤 佐々木(栄) 高橋(正) 田中 川島
社会福祉	○今野(文)○阿部(長) 男沢 子安 中村 佐々木(正) 高橋(孝) 門馬
国際協調	○那須○大場 海上 今野(一) 佐藤(峻) 高橋(三) 永島 三原

あこのころの思い出 国井会長

私が会長の職につくと同時に、前年度から話題にのぼっていた姉妹クラブ提携の相手方、東京新宿東ライオンズクラブとの準備会が開かれることになった。

新宿東LCの10周年記念行事の一環として姉妹クラブ選定が、重要議案の一つとして取り上げられ、厳格な選考経過を経て、当仙台五城LCに白羽の矢を向け、当Cもその経過に感激しつつ、これを快諾、準備会の結成へと事が運んだのであった。札幌における302E複合地区大会における予備接しをを基盤に、7月8日、10名の準備委員の来仙を受け、第一回の準備会を開催するとともに当Cの例会を公式に訪問され、準備活動はにわかに活発となった。7月25日、当Cは12名の準備委員を上京させ、第二回の準備会を開催するとともに新宿東Cの例会を答礼訪問したのであった。

第2回準備会で提携の基本計画はすべて合意に達したせいもあり、翌26日に開かれた合同親善ゴルフコンペは誠に和気あいあい、10年来の友との親交を重ねる思いで、姉妹クラブ提携が見事に成功する確信をひとり胸の中に秘めたのもよい思い出になった。

姉妹クラブ提携調印式は仙台七夕まつりの最終日の翌日、8月9日、40名の新宿東Cの会員を迎えて仙台ホテルで厳粛の中にも極めてなごやかの中で盛大に開催された。提携調印書に浦田会長と署名を終わり、固い握手を交わした時、この日から永遠に続くであろう、両クラブの契りが、素晴らしいものであることを念じながら、重大な責任を果し得た喜びで肩の荷が軽くなった思いにかられ、目がしらがなぜか熱くなった事を白状しないわけにはいかなかった。

そして10月7日、新宿東LCの10周年記念式典に35名の会員と共に参列し、心からの祝杯を挙げ、その喜びをわかち合ったのもつい昨日のこのように思い出されるのである。

岩沼LCのチャーターナイト、名取LCの5周年行事と共に忘れ得ない思い出になってしまった。

1973

▶東京新宿東LCから姉妹クラブ提携準備委員7名が来仙、打合会のあと例会を訪問された。

▶L武田が第1R視力保護盲人福祉委員に選任された。

▶国井会長など姉妹C提携準備委員が上京、第2回打合会を開催すると共に例会を答礼訪問した。

▶8月9日、仙台ホテルで東京新宿東LCからライオン35名、ネス4名が来仙、姉妹クラブ調印式

を盛大に開催した。

▶渡辺ガバナーの公式訪問が在仙四クラブ合同でグランドホテル仙台で開かれた。

▶第3回チャリティショーが電力ホールで開かれた。

▶10月7日に東京新宿東LCのCN10周年式典と岩沼LCのチャーターナイトが同時に開かれたた

め会員は分担して参加し、祝意を表した。

▶L中村を委員長とするCN10周年式典準備委員会が発足、部門別に活動を開始した。

▶名取LCのCN5周年式典が4月14日に開かれ、当Cから多数参加して祝賀した。

▶仙台宮城野LCなどがスポンサーした仙台萩クラブの結成式が6月30日、竜天江で行われた。



東京新宿東LCと姉妹クラブ調印式



孫クラブにあたる仙台萩クラブの結成式

回	月日	場	所	特	記	ス	ピー	チ	出席	出席率	ファイ
233	7.11	仙	台	ホ	テ	ル	東京新宿東LC有志来訪	新役員紹介と就任あいさつ	52	100	59,500
234	7.25	仙	台	ホ	テ	ル		菅井均氏（正しい魚の認識）	48	100	7,200
235	8.9	仙	台	ホ	テ	ル	東京新宿東LC姉妹提携調印式		59	100	339,600
236	8.22	仙	台	ホ	テ	ル		3分間スピーチ	52	100	24,400
237	9.12	仙	台	ホ	テ	ル		久我文一氏（仙台卸商センター等）	49	100	55,415
238	9.25	グランドホテル	仙台				ガバナー公式訪問		40	100	29,036
239	10.3	電	力	ホ	ー	ル	チャリティショー		61	100	0
240	10.7	京王プラザホテル	東京新宿東LC	CCN10周年					44	100	0
241	11.14	仙	台	ホ	テ	ル		本多己三氏（犬と人間）	47	100	45,500
242	11.28	仙	台	ホ	テ	ル		真崎兼五氏（最近の経済事情）	44	100	38,800
243	12.12	仙	台	ホ	テ	ル		L 鈴木註也（ヨーロッパの旅）	47	100	16,900
244	12.16	仙	台	ホ	テ	ル	クリスマス家族会		62	100	168,250
245	1.10	タ	イ	ガ	ー		新年合同例会		53	100	53,751
246	1.23	仙	台	ホ	テ	ル	新会員入会式	菅原薫氏（石油危機とインフレ）	48	100	45,650
247	2.13	仙	台	ホ	テ	ル		日置道閉師（現代の座禅）	47	100	10,400
248	2.27	仙	台	ホ	テ	ル	新会員入会式	L 中村重夫（経済危機のゆくえ）	48	100	34,500
249	3.13	仙	台	ホ	テ	ル		永野為武氏（生物のなぞ）	53	100	14,700
250	3.27	仙	台	ホ	テ	ル	指名例会	扇畑忠雄氏（言葉の面白さ）	56	100	57,600
251	4.10	仙	台	ホ	テ	ル	選挙例会、新会員入会式	3分間スピーチ	59	100	45,900
252	4.24	仙	台	ホ	テ	ル		佐々久氏（わが町）	42	100	30,200
253	5.8	仙	台	ホ	テ	ル		L 高久・L 下田（マジックの面白さ）	41	100	19,700
254	5.19	秋保森林公園					春の家族会		33	100	0
255	6.12	仙	台	ホ	テ	ル		資生堂美容部員（男の身だしなみ）	50	100	44,400
256	6.26	丸	光	デ	バ	ー	ト	新旧役員・委員歓迎会	56	100	128,400



1974年7月～1975年6月



門馬会長



石川幹事



鈴木会計

理事会と委員会構成

会長	門馬 兼二	二年理事	千葉 敏夫
前会長	国井 泰雄	二年理事	富樫和二郎
第一副会長	本多 賢司	二年理事	沼田 善信
第二副会長	守 正	二年理事	三原征士郎
第三副会長	鈴木 註也	一年理事	伊藤 豊樹
幹事	石川 記	一年理事	内田吉太郎
副幹事	大堀 展市	一年理事	岡本 豊光
副幹事	沼田 哲	一年理事	栗島 秀夫
会計	鈴木 四郎	一年理事	今野 記稔
副会計	佐々木栄治	一年理事	清水 達雄
テールワスター	小山田幸二	一年理事	武田 晃
副テールワスター	萱場 照雄	一年理事	栃原 三郎
ライオンテマー	安齋 賢治	一年理事	那須 武志
副ライオンテマー	大場 秀二	一年理事	馬場 武雄
二年理事	浅若 隆雄	一年理事	吉田 昌純
二年理事	井上富一郎		

運営委員会

出席	○那須○沼田(善)今野(雅)
会則	○浅若○吉田 中村
財務	○岡本○阿部(光)伊藤(忠)
会員	○武田○千葉 安曇
情報	○井上○栗島 京道
計画	○馬場○高橋(正)○館崎○嶺岸 赤間 浅見(紀)阿部(彰)奥 菅野 佐治 瀬川 田中 藤原 八島 若林 高橋(喜)

事業委員会

市民	○今野(記)○阿部(長) 葛西 浅見(雄) 海上 後藤 千田 土井 蜂谷
保健	○内田○金丸 安藤 伊藤(豊) 今野(一) 能田 佐藤(峻) 新実
社会福祉	○富樫○早坂 高橋(孝) 尾形 田 高橋(三)
視聴力	○栃原○田畑 男沢 佐藤(二) 齋藤 清水 常盤 永島
国際協調	○三原○今野(隆) 川島 高野 山本 渡辺

わたしたちの決意 石川幹事

チャーターナイト10周年の記念すべき年に幹事役を指名され、ひたすら固辞したのであるが、遂に引き受けざるを得ない運命になった時は正直いって前途、正に暗たんたるものがあつた。門馬会長、鈴木会計、そして副幹事のL沼田(哲)L大堀らとひたすら打ち合せを重ね、ともかくチャーターナイト10周年をわれわれの責任で意義深く実りのある催しにしようと決意を固めた時、いささか前途に光明を見出した。

10周年記念行事は五城LCの長い歴史の中の一つのエポックを画する行事であり、この催しをクラブ全員が参加し運営し喜びをわかち合い、将来への決意を再確認するところに意義がある。

われわれ役員はこの意義を最大限に発揮できるよう、総力を挙げて企画し運営するプロデューサーの役割りをするのであり、主役はあくまでもクラブの会員全員であり、クラブの歴史そのものである……と考えた時、われわれの決意は固まった。

幸い前役員会から積み重ねられて来た準備活動は、年度が変わるとともに急速に活発となり、行事の細目も次第に煮つまり、当初の計画通り、クラブ全員参加の準備活動はようやく軌道に乗って来たのである。

仙台五城LCの長い歴史の中で、こうした考え方で演出された10周年の記念行事が、どのような評価を受けるかは、いまはかり知ることには出来ないのであるが、仮りに所期のねらい通りに目的を達成することができたとするなら、それはわれわれにとって望外の喜びであるが、積み重ねられて来た当Cの伝統が生んだ功績というべきである。

10月6日を契機に、仙台五城LCはCN11周年に新しい歩みを始めるのであり、われわれも来年6月末日までの任期を精一杯に努力しなければならないのである。そうした延長線上の一つの点として10周年行事をとらえるわけにはいかないが、しかし相対的にはやはり一つの点であることだけは事実であろう。

思い出のハイライト



エクステンション

— L 馬場 武雄 —

新しくクラブをエクステンションすることはライオンズクラブにとって最も重要なアクティビティの一つである。

五城LCはCN10周年までの間に5つの新しいクラブのスポンサーになった。先輩クラブに比較すると決して誇り得る数字ではないが、名取に始まり仙台宮城野、そして宮城いずみ、亘理、岩沼と宮城県の南からベルトに新クラブを結びあげたネライは貴重であり、しかもそれぞれのクラブが立派なクラブ結成の必要性をもった背景を見事に浮き彫りにしたところに誇り得る最大の理由があるといっても過言でない。

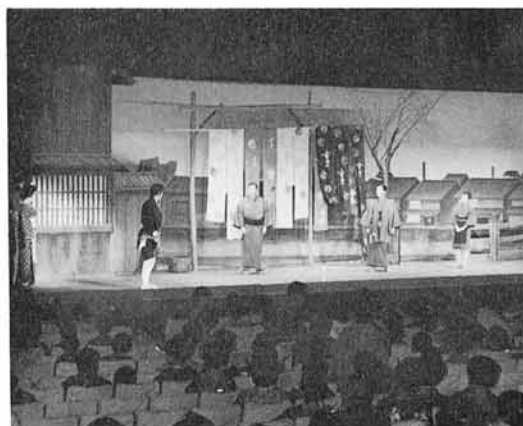
仙台五城がE1から独立したE4地区の強化と仙台における地区大会ホストクラブとして誕生から宿命的な重要な位置づけをされていたものと同じように、五城がエクステンションした各クラブとも、結成の時から五城の申し子としての重要な宿命を背負っており、各クラブとも見事にその期待に答えたくましく成長していることに大いに注目しなければならないのである。

新しいクラブをスポンサーする苦勞は決して楽なものではない。五つのクラブのエクステンションを担当した委員がこもごも述懐するように新ク

ラブ結成への陣痛は誠に筆舌につくせないものがある。それだけにその苦勞を乗り越え、結成式にこぎつけることの出来た喜びは苦勞が大きければ大きい程、その喜びも大きいものがあり、エクステンション委員冥利につきるものがある。

仙台五城がスポンサーした仙台宮城野は「仙台萩クラブ」のエクステンションに成功、孫クラブが誕生した。岩沼LCは同じように仙台五城がスポンサーした名取との合同エクステンションであり、生理学的には親子丼の関係が出来あがったことになる。

1県1地区という大きい理想の実現には新クラブの結成は今後も活発に行われていくことになるだろうし、新クラブ結成に情熱を燃やし続けて来た仙台五城にもやがて6番目のエクステンションの機運も熟して来ることと思うが、いずれにしろ新クラブ結成は、「最大の奉仕活動である」という原則だけは守り抜いて行きたいものである。



チャリティショー

— L 葛西 雅 —

前年度、テストケースとして実施したチャリティショー「売らいでか」フランキー堺劇団に続いて正式に第一回チャリティショーとして実施した「銭と泥」、そして第二回の「道頓堀」、第三回の「遼山の金さん」となぜかチャリティショーに緑の深

い役割りが回っていた。第一回は副幹事として事務局長を担当、第二回は幹事としてといった具合で舞台裏の苦勞はいやというほど味わったものである。

このチャリティショーの成否はいつにか、って入場券をいかに消化するかにか、っているわけで、入場券を予定通り売りさばけば計算通りの収益金が貴重な奉仕財源として残るのであり、アイデアとしては誠に素晴らしいライオンズの奉仕活動でもある。それだけに理屈からはすべての会員が率先して入場券の消化に努力し、財源確保のため努力することにより、クラブの団結力も行動力も倍加される、ということになるのであるが、実際問題として、そう簡単に問屋が卸してくれないところにチャリティショーの難しさがあり、その難しさが逆に雑音を呼び、チャリティ本来の目的と全く遊離した次元において議論が重ねられるから問題がますます難しくなってしまう。

とはいっても過去三回、正確にはテストケースを含めて四回の催しは曲がりなりにも大成功、少なくとも予想以上の財源を確保し、その累積が、今回のCN10周年奉仕事業の貴重な資金になったことを思う時、担当者の苦勞もようやく報われる思いにかられるものである。しかも昨年は地区大会でグットアイデア賞の対象としてガバナーアワードの受賞理由にもなり、その活躍ぶりは大きく評価されるところまでに成長した。

本年度も第四回チャリティに当る「吉井川」の実施が本決りになったが、要は会員ひとりひとりが一枚でも多く、入場券を消化することによって意義ある催しに参画することの出来る喜びを再認識することから、チャリティ本来の目的を見出さなければならないのである。そして積み重ねられる奉仕財源が、1本の光となって沢山のめぐまれない人々に明りをともしることが出来るなら、こんな素晴らしい奉仕はないのではないだろうか。



年次大会ホスト

— L 高橋 三弥 —

昭和38年11月15日に結成された仙台五城LCは、誕生の時から年次大会ホストクラブとして第五部を担当する宿命を担っていた。翌39年5月9日、仙台市で開かれたE1、E4地区合同年次大会はE4地区（東北）がE1地区から独立して始めて開く年次大会であった。この大会で仙台五城は、エチケット、警備、アクティビティ、救護の四つの委員会を担当した。この大会は第10回年次大会であった。

第2回のホスト役は昭和44年にキャビネット事務局が開設された翌45年の5月24日に実施した。この大会もE4地区からE8地区（宮城、山形、福島）が独立、E4とE8地区の合同年次大会として開催された。この大会で仙台五城は飲食、代議員会、前夜祭、アトラクションの四つの重要部門を担当した。

続いて6月5日、302複合地区年次大会が同じく仙台市で開かれた。この大会も次回からE・W地区に分割することになったので全国大会としては最後の意義ある催しとなった。この大会での仙台五城の担当は地区大会と同じように飲食、アトラクション（みちのくの夕べ）講演会、懇親会の四つの部門であり、これまた一つの失敗も許され

思い出のハイライト

ない任務ばかりであった。

発足1年にも満たない仙台五城が、第10回地区大会で絶賛を博した見事な行動力を発揮したのは新クラブ結成からつちかわれた「固い握手で楽しい集い」に結集した団結であり、この実践活動を通じてつちかったエネルギーなバイタリティは45年の二つの年次大会の重要部門を見事にこなした実力に連がったものである。

なにせ地区大会では代議員会運営全般を担当、終わるやただちに代議員懇親会のすべてを運営、翌日の大会ではガバナー晩さん会の飲食、ホステスからアトラクション全般を担当するという忙しさであった。3000人の飲食の袋詰めに結集した努力は神技といまも語り草になっている。全国大会では分科会の誘導と飲食、記念講演会の運営とみちのくの夕べの演出、そして仙台のキャバレーで分散開催された懇親会の運営全般といまして思えば空恐ろしい膨大な任務を見事にこなした。



姉妹クラブ提携

— L 鈴木 註也 —

仙台五城LCにとっては昨年8月9日、仙台ホテルで開かれた「東京新宿東LC」との姉妹クラブ提携の調印式はきわめて画期的な出来事である。

幸い中村初代会長を委員長に国井会長のもと幹事としてその大役を無事に果し得た喜びは誠に大

きく、しかもその後の両クラブの連携が予想以上に友好的に立派な成果を収めていることを思う時機に光栄であったと喜んでいる。

東京新宿東LCの姉妹クラブ提携交渉は京道会長、葛西幹事時代からの申し送り事項であり、5月2日の理事会で正式可決された議案である。札幌における302E複合地区大会に於ける予備接しよりから活発化、国井会長就任の第一回例会に第一回準備委員会開催のため新宿東LCの来訪を受けた。続いて答礼訪問を兼ねて第二回の準備会を東京で開催した。7月25日の事であり、ここで基本的事項はすべて合意に達し、8月9日、仙台市で正式調印という段どりも決定した。まさに当Cにとっては電光石火、あれよあれよ、という間の準備期間であった。執行部の切り換え時期でもあり正直いって8月9日の調印式まで完全な受け入れ体制の確立が可能であるかも懸念されたところであるが、幸い小山田計画委員長始め有能なスタッフの献身的な協力によって準備活動は着々と進み、晴れの調印式の日を迎えた。

もともと新宿東LCにとってはCN10周年記念事業の一環として姉妹クラブの提携先を慎重に物色、全国に数多く存在するライオンズクラブの中から、仙台五城に白羽の矢を向けた経過を聞くにつれ、その期待に答えることの出来るクラブであるかを自問しながら、そのご厚意に感謝しつつ、喜んで姉妹クラブ提携をしよう、という中村実行委員長の考え方を生かし、お互に印象に残る、盛大で厳粛な式典にしようと、仙台五城のスタッフは英知を傾け合った。

仙台七夕まつりの最終日に一行40名を迎え、前夜祭で親交を重ね、七夕まつりを見物しながら夜遅くまで歓談、翌日の調印式の成功を祝い合ったのも思い出の一つである。

いつまでも続くであろう東京新宿東LCとの友情のキズナは誠に固く太いものであると確信する。

奉仕金額10,076,280円

仙台五城LCのアクティビティ



↑老人ホームを訪ね、クリスマスプレゼントなどを行う



↑愛の椅子運動にタイアップ、知事から感謝状を受領



↑県立盲学校生徒に愛の白杖を贈呈し喜ばれた

仙台五城LCが結成以来、11年間に奉仕した金額は10,076,280円、件数にして264件に達した。一件平均にすると38,167円で決して大きい金額ではないが、すでに1千万円以上の貴重な奉仕活動をした実績は大いに誇り得るものであろう。

ちなみに姉妹クラブの東京新宿東LCは48年6月までに11,845,626円を奉仕しており、1年間平均118万円と当Cの91万6千円を上回っているが、そう大きい差ではない。当Cと発足が同じである現キャビネット事務局のある鶴岡LCは83万6千円であり、それぞれのクラブ環境、構成員などにより若干の違いがあるのはやむを得ない。

年度別の奉仕金額が最も多いのは48年度の195万9千円で、結成年度と次年度の奉仕金額、件数とも低いのはやむを得ない。44年度はCN5周年記念として護国神社に総額80万円の記念植樹をしたが、これが1件当りの奉仕金額として最も多く、次いでCN3周年記念の市民プール付近への水銀灯設置の50万円である。在仙クラブの場合、合同

アクティビティのあゆみ

年度	奉仕金額	件数	1件平均
38	190,627	14	13,616
39	179,413	18	9,967
40	740,099	30	24,669
41	845,414	30	28,180
42	945,436	19	49,759
43	721,187	25	28,847
44	1,218,958	17	71,703
45	1,157,914	27	42,885
46	870,123	24	36,255
47	1,247,490	31	40,241
48	1,959,619	29	67,573
計	10,076,280	264	38,167



↑セタまつりに協賛、無料休憩所を開設して奉仕をした



↑CN 5周年を記念して護国神社に80万円の献木をした



↑長町の秋保街道入口に交通指導用拡声装置を寄贈した



↑クリスマスに盲学校を訪ね、自転車などをプレゼント

ファイン・ドネーション収入

年度	金 額	1回平均
38	295,200	18,454
39	533,625	22,234
40	378,054	15,752
41	385,482	16,061
42	537,283	22,386
43	551,334	22,972
44	624,489	26,020
45	760,935	31,705
46	899,420	37,475
47	760,003	31,666
48	1,269,802	52,908

アクティビティがしばしば行われるため奉仕件数に比較して奉仕金額が少くなっており、平均して1件当たり3万8千円となっているが、単独アクティビティの平均金額は10万円を越えている。

次にアクティビティ財源となるファイン・ドネーション収入の動向を見ると、別表のように次第に1例会当りの平均収入が大きくなっているのは単に物価上昇によるスライドだけではなく、会員の積極的な財源拠出によるものと見たい。年度別では昨年から最も多く始めて百万円の大口を大きく突破した。これは東京新宿東LCとの姉妹クラブ提携調印式や岩沼LCとの合同例会などの行事が重なり、しかもこうした催しの収入が大きくモノをいっているためでもある。

このファイン・ドネーション収入を他クラブと比較する資料はないが、識者の説明によると当Cの平均収入水準は決して高くなく、テールツイスターの活躍と会員の協力が必要とされている。

年度別のアクティビティの歩みは次頁以降に月別に集録した。



↑盲人用のタクシーストップ板を視覚不自由者協会に贈呈

仙台五城ライオンズクラブ

月	担 当	奉 仕 先	内 容	金 額
1963年度				
11	小年少女	こ と ば の 教 室	1 眼レフカメラ一式（教材用）	5,000
12	盲人厚生	県 立 ろ う 学 校	集団補聴器一式と菓子を贈り映画会を開催	17,000
12	"	県 立 盲 学 校	ブラスバンドの演奏会にケーキを贈る	3,300
12	一般福祉	盲 人 貧 困 家 庭	14世帯マーク入り毛布	3,080
12	"	交 通 安 全 協 会	交通整理用黄色の帽子と上着25着	6,690
1			オリンピック協力	17,020
2	盲人厚生	県 盲 人 協 会	テープレコーダー 3 台と白色杖	9,780
3	小年少女	福祉施設児童並びに里子	就職祝に児童147名に紅白のもち	1,210
6			新潟地震見舞金	28,500
6	盲人厚生	点 訳 奉 仕	講習会を開催	8,997
6	一般福祉	市 立 図 書 館	エンサイクロピディア・ブリタニカ（大辞典）	27,950
6	"	仙 台 市	冬山遭難防止映画	} 62,100
6	"	市 公 園 課	水銀灯 6 基	
6	小年少女	ボ ー イ ス カ ウ ト	テント 3 張	
1964年度				
8	小年少女	西多賀ベツトスクール	約135名を仙台七夕に招待	9,098
10	"	県 中 央 児 童 相 談 所	砂場の砂とお菓子	1,330
10	"	市 児 童 福 祉 施 設	施設の合同運動会に紅白のもち	4,480
10	一般福祉	長 生 園 、 偕 楽 園	慰問袋を携えて訪問	13,000
11	"	仙 台 市 消 防 局	“動く防火教室” 説明コンクールに賞品	2,200
11	"	辺 地 分 校	12校にゴム長靴472足と下敷	23,900
12	盲人厚生	盲 人 貧 困 家 庭	65世帯へかんずめの詰合せセット	3,680
12	"	県 立 ろ う 学 校	訓練用補聴器とケーキ	11,542
12	"	県 立 盲 学 校	クリスマスケーキ	3,540
12	小年少女	社 会 児 童 福 祉 施 設	衣類と本、おむつとカバー	6,886
2	"	こ と ば の 教 室	8 mmサウンド映写機 1 台	9,686
2	"	福祉施設児童並びに里子	就職祝って150名に紅白のもち	1,200
3	盲人厚生	県 立 盲 学 校	ブラスバンド楽器と本とレコード	24,545
3			北海道冷害見舞金	6,900
4	小年少女	東 北 少 年 院	ブラスバンド用楽器 5	21,402
5	一般福祉	臨 時 保 育 所	お菓子、文具用品を携えて慰問	2,665
5	盲人厚生	県 盲 人 協 会	点字印刷機一式	25,343
6	一般福祉	勤 労 青 少 年 ホ ー ム	時計 1 個と長いす 6 脚	8,016

アクティビティの記録

月	担 当	奉 仕 先	内 容	金 額
1965年度				
6	盲人厚生	点 訳 講 習 会	講習会の諸用材を負担	11,017
8	少年少女	西多賀ベッドスクール	児童106名を仙台七夕に招待	10,177
8	一般福祉	市 公 園 課	グリーンベルトにベンチ25基	25,316
8	"	市 土 木 課	カーブミラー10本を設置	41,878
9	少年少女	児 童 福 祉 施 設	合同運動会に紅白もち	6,872
10	"	県 警 察 本 部	黄色い横断旗1000本と旗立て	16,438
10	"	施 設 児 童 運 動 会	球技大会に学用品	2,551
10	一般福祉	日 赤 支 部	献血運動を主唱しポスターを印刷	5,092
11		インド救ライ事業後援	渡印の岩本正樹医師に救ライ資金として	20,000
11	盲人厚生	県 立 盲 学 校	ブラスバンド用楽器としてを贈呈、演奏会を開催	6,061
12	少年少女	県肢体不自由児施設	手押し車4台	16,836
12	一般福祉	社 会 福 祉 児 童 施 設	6ヵ所の施設へ衣類、本、おもちゃ等	10,935
12	少年少女	県 中 央 児 童 相 談 所	ジャンパー20着、手袋、靴下	7,370
12	盲人厚生	市 内 盲 人 貧 困 家 庭	こたつかけ25枚	6,315
12	"	県 立 ろ う 学 校	クリスマスケーキ209個	7,324
12	"	県 盲 人 協 会	点字カレンダー300部	2,425
1			三沢大火義援金	20,100
2	少年少女	仙 台 天 使 園	毛布50枚	10,013
3	"	福祉児童並びに里子	就職祝いもち	1,705
3	少年少女	B B S 仙 台 北 地 区	作文集製作に対し補助金	30,000
3	盲人厚生	"ことばの教室"	スライド映写機1台	9,589
3	"	県 点 字 図 書 館	点字図書71冊	4,168
3	CN記念	仙 台 市	中田駅付近に交通安全塔を建立	320,000
3	少年少女		"心身に障害をもつ子供の教育指導展"を後援	20,100
4	少年少女	市 内 小 学 校	新入児童に"黄色いハンカチ"	53,550
4	盲人厚生	県 立 ろ う 学 校	12インチポータブルテレビと訓練用補聴器1台	10,628
5	少年少女	県 ス ポ ー ツ 少 年 団	6人用野営テント1張	20,000
5	"	臨 時 保 育 所	お菓子、クレヨン自由帳等を持参し慰問	2,763
6	盲人厚生	県 立 盲 学 校	F M 付高級ステレオ1台とベンチ2脚	12,305
6	少年少女	宮 城 町 白 木 部 落	無医村無料診療並びに慰問	28,571
1966年度				
6	盲人厚生	点 訳 講 習 会	点字機10台、点字用紙	8,650
7				
7	少年少女	ボ ー イ ス カ ウ ト	こけしのネッカリング800個	8,265

月	担 当	奉 仕 先	内 容	金 額
7	一般福祉	県 対 ガ ン 協 会	故L江口の遺志を生かし研究費として	100,000
8	少年少女	西多賀ベッドスクール	児童約100名を仙台七夕に招待	11,804
8			青森県大鰐町の豪雨被害へ見舞金	6,700
9	一般福祉	重症心身障害児守る会	“あゆみの箱”へ協賛	28,900
9	少年少女	”	児童と父兄を秋保温泉に招待	18,605
10	”	施 設 児 童 運 動 会	賞品として学用品	1,235
10			L C国際協会創立50周年記念事業協賛費	6,700
10			同平和論文コンテスト実施費	36,500
11	一般福祉	長 生 園	奇術等で慰問	2,754
11			岩手県久慈市の水害見舞金	6,700
11	盲人厚生	盲 人 協 会	点字早打競技会参加者70名へバスタオル	2,317
11	少年少女		非行防止と交通禍防止のパレード	27,612
11	一般福祉	仙 台 市	交通安全標識塔を建立	35,000
12	”	和 風 園	会員持寄りのレコード54枚	0
12	盲人厚生	県 立 ろ う 学 校	クリスマスケーキ300個	7,258
12	”	県 盲 人 協 会	点字カレンダー300部	2,913
12	”	”	夜間交通事故防止用ポケットライト120本	16,453
12	少年少女	県 中 央 児 童 相 談 所	児童へクリスマスケーキ16個	4,800
12	”	市 内 母 子 寮 乙 施 設	割烹着、くつ下、おしめ等	6,121
1	少年少女		“無医村診療”報告書作成	12,992
3		県福祉施設児童と里子	就職を祝ってボールペン250本	4,740
3	少年少女		“心身障害児温泉招待”追加経費バス代	4,676
4	”		同 報告書作成	17,893
5	少年少女	臨 時 保 育 所	学用品を持って慰問	27,973
5	”		悪書追放に協賛し白ポストを設置	8,853
6	一般福祉	市 内 困 窮 家 庭	小児マヒ児童のいる家庭へタオルケット165枚	99,000
6	盲人厚生	こ と ば の 教 室	録音複写機	150,000
6	”	東 北 大 医 学 部	“東北大学アイバンク設立”の資金	180,000

1967年度

6	{ 盲人厚生	点 訳 講 習 会	講習会開催につき物資にて援助	8,455
7				
8	少年少女	西多賀ベッドスクール	児童30名を仙台七夕に招待	11,610
9			山形県水害見舞金	7,100
12	一般福祉	長 生 園	花瓶45個に花束をそえ	20,000
12	盲人厚生	県 立 ろ う 学 校	教育用投射機	16,522
12	一般福祉	留 守 家 庭 児 童 会	カギッ子の母子家庭児童にセーター	14,760
12	少年少女	拓 杏 園	身体障害者施設へ楽器	19,370

月	担 当	奉 仕 先	内 容	金 額
12	少年少女	青 葉 女 子 学 園	“クリスマスワンコそば”を開催	8,277
12	#	仙 台 基 督 教 育 児 園	クリスマスケーキ90個	19,000
1	国際親善	在 仙 留 学 生	新年パーティーを開催	33,795
1	一般福祉	市 公 園 課	くずかご5個とネームプレゼント	55,000
3	国際親善	在 仙 留 学 生	卒業生に仙台市市章を形どったバッチ	6,740
4	盲人厚生	盲 人 貧 困 家 庭	くつ下、下着類	7,260
4	一般福祉	市 社 会 教 育 課	“交通事故防止用フィルム”2巻	10,002
5	CN記念	市 公 園 課	市民プール付近に水銀灯設置	500,000
6	少年少女	東 北 少 年 院	サッカーのユニフォームと付属品一式	35,400
6	盲人厚生	盲 人 協 会	白ライトステッキ120本	33,859
6	一般福祉	国 立 仙 台 病 院	書籍と映写機、編集機	123,500
6	少年少女	マ ザ ー ス ホ ー ム	芝生と芝刈機、体操用マット	14,786
1968年度				
7			世界大会参加外国会員と交歓会	26,128
7	一般福祉	蔵 王 開 拓 部 落	辺地の無料歯科診療実施	10,879
8	少年少女	西多賀ベツトスクール	仙台七夕招待	12,078
8	一般福祉	一 般 市 民	仙台七夕無料休憩所設置	15,940
8		鹿 児 島 川 内 L C	水害見舞金	7,700
9	少年少女	重症心身障害児守る会	児童と親を秋保温泉に招待	40,136
10	盲人厚生	東 北 大 ア イ バ ン ク	PRのため街頭にてチラシを配る	3,809
10	少年少女	県 磯 釣 連 盟	少年少女投釣大会の優勝者へ賞品	15,000
10	老人福祉	福 祉 セ ン タ ー	孤独老人を慰めるつどい	89,100
11	少年少女	施設児童球技大会	県内10ヵ所の施設にアスナロ	5,125
11	一般福祉	在 宅 孤 独 老 人 慰 問	贈り物を各宅へ持参	60,900
12	国際親善	国 際 子 供 親 交 会	参加少年少女に花瓶300個	5,473
12	少年少女	西多賀ベツトスクール	ツリー、アイスクレーキその他	42,400
1	国際親善	在 仙 留 学 生	在仙留学生新年パーティに招待	22,655
1	交通安全	県 警 本 部	市内要所に交通指導拡声装置	40,442
3	国際親善	在 仙 留 学 生	市民名誉章を形どったバッチを卒業生へ贈る	5,254
4	一般福祉	仙 台 駅	移動式交通標識を19基	25,047
5	一般福祉	肢 体 不 自 由 児 協 会	便器付のイス20脚	37,866
5	少年少女	子 供 の 日 写 生 会	スケッチブック300冊	30,000
5	国際親善	リバーサイド市民観光	歓迎パーティ開催	17,999
5	一般福祉		林子平の墓所補正	3,531
5	盲人厚生	立 町 小 弱 視 教 室	カラービデオコーダ	39,878
6	#	点 訳 奉 仕 会	日本、世界文学全集80冊	41,500
6	#	視覚障害者福祉協会	ワイヤレスアンブテープコーダーを寄贈	77,200

月	担 当	奉 仕 先	内 容	金 額
6	#	東北大学アイバンク	角膜移植手術用顕微鏡	45,147
1969年度				
8	少年少女	西多賀ベツトスクール	約150名を仙台七夕に招待	11,916
8	#	ボ ー イ ス カ ウ ト	合同野営大会にワッペン400枚	9,953
8	#	世 界 青 少 年 交 流 会	ドイツスポーツユエグント歓迎パーティー	5,858
8	国際親善	ア ジ ア 友 の 会	東北地方遊説班の歓迎パーティー	—
9	老人福祉	和 風 園	老人施設3ヵ所に電気あんま器15台	48,000
10	少年少女	さ わ ら び 学 園	ポータブルテレビ2台とお弁当	64,000
10	国際親善	在 仙 留 学 生	留学生との親睦“いも煮会”	2,555
11	老人福祉	市 内 の 孤 独 老 人	衣類、雑貨、食料品で慰問	21,000
11	一般福祉	竜 雲 院	明治100年に当たり林子平の墓所を整備	34,651
11	盲人厚生	県 立 盲 学 校	安全白杖100本	66,000
12	少年少女	市 青 少 年 問 題 協 議 室	フィルム“恐しいシンナー遊び”	15,000
1	国際親善	在 仙 留 学 生	在仙留学生招待、親善パーティー開催	44,258
3	#	東 北 大 留 学 生	卒業生に市民章を形どったバッチッジ	0
4	#	#	留学生を松川浦潮干狩に招待	16,733
6	盲人厚生	県 立 ろ う 学 校	集団補聴器並びに測定用ブースター	47,564
6	国際親善	東 北 大 留 学 生	留学生に洋書を贈呈	31,470
1970年度				
7	国際親善	ア ジ ア 友 の 会	招待パーティーの開催	10,310
8	少年少女	磯 釣 連 盟	少年少女投釣大会に賞品	20,000
8	一般福祉	一 般 市 民	七夕まつり協賛、無料休憩所を設置	16,700
8	少年少女	国 立 山 下 療 養 所	七夕飾りを贈呈	—
8	少年少女	西多賀ベツトスクール	七夕まつり招待	6,569
8	国際親善	在 仙 留 学 生	七夕まつり協賛、七夕おどりに招待	27,542
10	一般福祉	西多賀ワークキャンパス	体育館にどん帳	12,730
10	国際親善	リ バ ー サ イ ド 市	来仙したライオンにかぶと(姉妹都市)	896
11	老人福祉	在 宅 孤 独 老 人	茂庭荘に招いて慰問	205,140
11	少年少女	施 設 収 容 児	球技大会記念の植樹を11施設に	4,484
12	国際親善	子 供 交 換 会	参加児童に花びん	5,115
12	少年少女	西多賀ベツトスクール	クリスマスツリー	20,000
12		東 パ キ ス タ ン	災害見舞金を送金	76,000
12	一般福祉	社 会 福 祉 協 議 会	歳末慰安かくし芸大会に協賛	44,526
12	少年少女	国 立 山 下 療 養 所	カラーテレビ	67,000
12	少年少女		少年少女のための映画と音楽会を主催	49,028
12	一般福祉	ワ ー ク キ ャ ン パ ス	車イスを贈る	26,452
1	国際親善	在 仙 留 学 生	新年パーティーに招待	17,218

月	担 当	奉 仕 先	内 容	金 額
2	盲人厚生	立 町 小 弱 親 教 室	カラーモニターテレビ	34,773
2	少年少女	ボ ー イ ス カ ウ ト	世界ジャンボリー協力金	38,500
2	盲人厚生	県 点 字 図 書 館	点訳原本とカセットテープ	72,620
2	"	東 北 大 ア イ バ ン ク	運営基金を現金で	50,000
3	少年少女	宮 城 県	愛のイスを10脚	135,000
3	国際親善	在 仙 留 学 生	卒業生に市民章を形どったバッチ	—
4	交通安全	仙 台 南 署	交通指導用街頭スピーカー一式	183,800
6	国際親善	東 北 大 留 学 生	洋書を贈呈	27,261
6	"	ボ ー イ ス カ ウ ト	世界ジャンボリー参加者へ炊事セット	6,250

1971年度

7	国際親善	Y E P 交 換 留 学 生	歓迎パーティーを開催	10,734
8	少年少女	県 磯 釣 連 盟	少年少女投釣大会に賞品	20,000
8	"	西多賀ベツトスクール	七夕まつり招待	6,624
8	一般福祉	一 般 市 民	七夕まつり無料休憩所の設置	43,760
8	少年少女	国 立 山 下 療 養 所	七夕飾りを贈呈	—
9	"	在 宅 重 症 身 症 児	お日さまと一緒実行委にテント	6,410
12	国際親善	ユ ネ ス コ	子供交換会にパンと牛乳	3,826
12	盲人厚生	県 立 盲 学 校	子供用自転車5台	60,600
12	"	視覚不自由者福祉協会	タクシー止め用板400枚	—
12	一般福祉	ワ ー ク キ ャ ン パ ス	訓練用健康器3台とタオル	49,900
12	少年少女	西多賀ベツトスクール	クリスマスツリー	15,000
12	国際親善	在 仙 留 学 生	ボウリング大会開催	4,394
1	"	在 仙 留 学 生	新年パーティー開催	46,487
2	一般福祉	インド救らい後援	インド救らい協力金	3,950
2	一般福祉	老 人 ホ ー ム	玉川勝太郎の浪曲とお菓子を携えて在仙3老人ホームを慰問	18,970
2	少年少女	中 学 校 卒 業 就 職 生	激励会を開催	79,886
3	国際親善	在 仙 留 学 生	さよならパーティーを開催、名誉市民章を形どったバッチを卒業生へ贈呈	7,472
4	盲人厚生	ア イ バ ン ク	アイバンク慰霊祭協賛	14,464
5	盲人厚生	盲 人 福 祉 協 会	“全国盲人福祉大会”を後援基金	28,141
5	少年少女	宮 城 県 民 生 部	母子家庭の子供達に靴の贈呈	150,000
5	少年少女	宮城県肢体不自由児協会	愛のイス10脚を贈呈	148,000
6	少年少女	宮 城 県 歯 科 医 師 会	在宅重症心身障害児に電動歯ブラシの贈呈	5,000
6	盲人厚生	宮 城 県 立 聾 学 校	カラーテレビの贈呈	125,000
6	国際親善	留 学 生 会 館	カラーテレビの贈呈	21,505

1972年度

7	一般福祉	仙 台 市 青 年 体 育 大 会	仙台市青年体育大会へ賞品を贈呈	2,500
---	------	-------------------	-----------------	-------

月	担 当	奉 仕 先	内 容	金 額
7	少年少女	ボーイスカウト	野営テント贈呈	5,554
8	国際親善	Y E P 交 換 留 学 生	歓迎晩さん会を開催	4,846
8	"	ア ジ ア 友 の 会	歓迎パーティーを開催	22,043
8	"	Y E P 交 換 留 学 生	七夕おどりを開催	25,011
8	"	"	さよならパーティーを開催	31,309
8	少年少女	婦 人 磯 釣 大 会	婦人磯釣大会に協賛	20,000
8	"	西多賀ベッドスクール	仙台七夕招待	8,456
9	"	おひさまといっしょに実行委員会	お菓子の贈呈	2,707
9	一般福祉	フィリピン水害	援助協力	10,000
10	盲人厚生	仙台市視覚障害者福祉協会	文化祭に白い杖と賞品を贈呈	13,165
11	国際親善	在 仙 留 学 生	ボーリング大会招待	19,491
11	盲人厚生	東北大学アイバンク協会	ガバナー公式訪問記念 A C T として宮城野・名取、宮城 いずみ、亘理、五城の 5 C 合同で10万円を贈呈	33,036
12	少年少女	心 身 障 害 児 協 会	クリスマス会におもちゃを贈呈	5,639
12	"	西多賀ベッドスクール	ツリーとケーキの贈呈	53,000
12	"	宮城県サイクリング協会	施設児童慰問に協賛	20,000
12	盲人厚生	盲 人 福 祉 協 会	1973年点字カレンダーの贈呈	50,000
1	国際親善	在 仙 留 学 生	新年パーティー開催	39,174
1	盲人厚生	仙 台 市 教 育 委 員 会	弱視矯正器とムネモスコープを贈呈	17,096
2	一般福祉	ニアラグア地震見舞	ニアラグア地震見舞	7,900
3	国際親善	在 仙 留 学 生	懇談会を開催	9,689
3	盲人厚生	盲人厚生委員会地区大会	盲人に愛と光のプレゼント基金	10,000
3	交通安全福祉	仙台市老人クラブ連合会	仙台市社会福祉協議会において交通安全杖800本の贈呈	400,000
4	一般福祉	インド救らい後援	インド救らいアクティビティー協力金	8,100
4	国際親善	Y E P 協 力	Y E P アクティビティー協力金	48,600
5	国際親善	留 学 生 会 館	留学生会館付設体育館兼講堂建築助成金	42,780
6	小年少女	宮 城 県 歯 科 医 師 会	在宅重症心身障害児に電動歯ブラシの贈呈	7,141
6	少年少女	青 葉 女 子 学 園	園生に上着製作費の補助	2,853
6	"	光 明 養 護 学 校	心理適応訓練の充実に関する遊具の贈呈	5,000
6	一般福祉	仙 台 市 立 病 院	植物人間の方々に車椅子5台、ストレッチャー2台の贈呈	262,400
6	盲人厚生	宮 城 県 立 盲 学 校	音楽を奏でる門の音響装置一式	60,000
1973年度				
7	市 民	仙 台 市 青 年 体 育 大 会	仙台市青年体育大会へ賞品を贈呈	2,817
7	"		人気力士との親善野球大会に協賛	30,000
7	国際協調	Y E の 交 換 留 学 生	来日歓迎会を開催	11,147
7	市 民		A C T 情報収集のお話を聞く会を開催（仙台市公害部 長 健康都市事務局長、青少年保導室長）	5,228

月	担 当	奉 仕 先	内 容	金 額
8	国際協調	Y E の 交 換 留 学 生	さよならパーティー開催	27,904
8	社会福祉	西多賀ベッドスクール	仙台七夕招待	21,697
8	市 民	ボーイスカウト宮城連盟	野営テント贈呈	5,560
8	国際協調	Y E の 交 換 留 学 生	浴衣、帯、ぞうり他の贈呈	13,908
8	予 備 費	インド救らい後援	インド救らいアクティビティー協力費	8,000
8	姉妹提携	東北大学アイバンク協会	東京新宿東L C との姉妹提携を記念して	100,000
9	国際協調	Y E の 交 換 留 学 生	Y E 交換留学生帰国歓迎会及びホストファミリー報告会	6,676
9	視 聴 力	東北大学アイバンク協会	“人気力士との親善野球大会”を記念して寄金	80,000
9	〃	仙台市視覚障害者協会	25周年記念式典に協賛	8,340
10	〃	宮城県視覚障害者協会	文化祭の参加者に記念品を贈呈	13,908
10	〃	全国アイバンク協会	全国アイバンク大会に4名参加（郡山）	8,000
11	社会福祉	宮城県総合福祉センター	精薄児心理適応訓練用具の贈呈	181,500
12	市 民	仙 台 市	二の丸公園に桜、萩植樹並びに美化施設の設置	214,110
12	〃	ユ ネ ス コ	国際子供交換会に記念品の贈呈	6,136
12	社会福祉	心 身 障 害 児	第3回心身障害児クリスマス会におもちゃの贈呈	6,747
1	国際協調	在 仙 留 学 生	新年パーティー開催	34,710
1	予 備 費	Y E 事 業 費	Y E 並びにアイバンク特別協力金	78,000
2	社会福祉	在仙ホームヘルパー	在仙ホームヘルパーさん（36名）との懇談会開催	156,460
4	社会福祉	寝 た き り 老 人	シーツや菓子などの慰問袋を26所帯を訪問して贈呈	112,027
6	社会福祉	在宅重症心身障害児	歯科医師会に協賛、虫歯予防のためキシミックスを贈呈	8,000
6	市 民		環境週間に呼応し歩行喫煙防止の市民運動に参加、市内目抜き通りの清掃作業の労力奉仕	
6	市 民	市 内 各 警 察 署	新宿東C提携記念のストロボウインキー（非常警告灯）を市内四警察署に四個づつ贈呈	192,000
6	社会福祉	市 社 会 福 祉 協 議 会	寝たきり老人とヘルパーさんの用具代購入資金として	400,000
6	視 聴 力	県 立 盲 学 校 他	盲学校とろう学校の生徒へ野球用ユニフォームの贈呈	36,744
6	保 健	市 内 保 育 園	市内38ヶ所の保育園に救急箱を贈呈	190,000

(注)特に表示しなかったが、アクティビティの中には当Cの単独アクティビティと在仙ライオンクラブの合同アクティビティがある。
 奉仕内容に比較し金額の少ないものは合同アクティビティの分担金をしめすものである。

仙台五城ライオンズクラブ

38年度	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度 (前)	44年度 (後)
幹事	幹事	1 年理事	第 3 副会長	第 1 副会長	会長	前会長	顧問
2 年理事	(39.4退会)						
会員	会員	会則	会則	(42.7退会)			
テーマー	テーマー	2 年理事	1 年理事	第 3 副会長	◎情報	◎情報	第 2 副会長
○会則	○会則	出席	一般福祉	(42.6退会)			
○一般福祉	2 年理事	第 1 副会長	会長	前会長	(43.2退会)		
○会員	出席	○出席	◎出席	2 年理事	1 年理事	◎盲人厚生	
○盲人厚生	盲人厚生	◎会員	◎会員	2 年理事	1 年理事	副会計	
1 年理事	1 年理事	◎会則	(41.4退会)				
第 2 副会長	第 2 副会長	第 2 副会長	第 1 副会長	◎会則	○情報	○情報	(45.1宮城野移籍)
計画	○計画	副幹事	会則	○計画	◎少年少女	◎計画	(44.10退会)
○少年少女	少年少女	会員	一般福祉	○少年少女	会則	○会則	◎会則
一般福祉	○一般福祉	情報	盲人厚生	一般福祉	◎出席	◎財務	◎財務
◎財務	◎財務	1 年理事	一般福祉	◎一般福祉	出席	財務	○財務
◎出席	○会員	幹事	会員	◎会員	2 年理事	1 年理事	◎情報
1 年理事	1 年理事	◎一般福祉	第 2 副会長	会長	前会長	元会長	顧問
2 年理事	(39.3退会)						
盲人厚生	○盲人厚生	(39.8退会)					
第 1 副会長	第 1 副会長	(福島 C 移籍)	42.7復籍)	会則	◎会員	第 1 副会長	第 1 副会長
出席	出席	出席	出席	○会員	国際親善	(44.6退会)	
○情報	○情報	◎情報	◎情報	幹事	第 1 副会長	会長	会長
2 年理事	2 年理事	1 年理事	(41.2退会)				
計画	少年少女	少年少女	少年少女	盲人厚生	○少年少女	◎少年少女	◎少年少女
○出席	○出席	1 年理事	副幹事	◎計画	2 年理事	1 年理事	◎老人福祉
少年少女	少年少女	○少年少女	◎少年少女	○国際親善	財務	財務	財務
○計画	◎計画	副会計	○会員	(41.10退会)			
盲人厚生	盲人厚生	一般福祉	(41.3退会)				
少年少女	計画	○計画	◎計画	1 年理事	◎一般福祉	副テール T	(45.1宮城野移籍)
財務	財務	○財務	○財務	テール・T	○計画	会員	会員
◎一般福祉	◎一般福祉	盲人厚生	○盲人厚生	2 年理事	第二副会長	幹事	幹事
一般福祉	一般福祉	○一般福祉	2 年理事	1 年理事	テーマー	2 年理事	(45.1宮城野移籍)
少年少女	○少年少女	副テール T	テール・T	副幹事	幹事	2 年理事	(45.1宮城野移籍)
計画	計画	○会則	(40.1退会)				
盲人厚生	○盲人厚生	◎少年少女	副会計	会計	2 年理事	1 年理事	副幹事
会則	会則	◎盲人厚生	2 年理事	1 年理事	○会員	◎会員	◎会員

会員ライオン歴一覧

45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	スポンサー	入会月	氏 名	№
顧問	顧問	出席	会則	会員	C N メンバー	38/ 11	安曇 利雄	1
					"	"	東 儀雄	2
					"	"	浅見 万平	3
会長	前会長	老人福祉	市民	財務	"	"	伊藤 忠作	4
					"	"	稲本 一夫	5
					"	"	今橋 十一	6
(45.1宮城野移籍)					"	"	遠藤 次郎	7
(45.1宮城野移籍)					"	"	江刺徳一郎	8
					"	"	江口 二郎	9
					"	"	小山 祥二	10
					"	"	大町 信治	11
1 年理事	(46.10退会)				"	"	大沼 康作	12
1 年理事	1 年理事	○老人福祉	社会福祉	視聴力	"	"	男沢 佐市	13
老人福祉	2 年理事	(47.7退会)			"	"	金森 正一	14
第3副会長	会計	第1副会長	保健	国際協調	"	"	川島兵一郎	15
顧問	顧問	○会則	○会員	副テールT	"	"	萱場 照雄	16
					"	"	神山 孝義	17
					"	"	管野英之進	18
顧問	顧問	会長	前会長	情報	"	"	京道 信一	19
					"	"	小森 一弥	20
前会長	顧問	情報	視聴力	出席	"	"	今野 雅之	21
					"	"	後藤長四郎	22
1 年理事	(46.6退会)				"	"	桜井 浩一	23
会員	2 年理事	第3副会長	(48.12退会)		"	"	佐々木正志	24
(45.6退会)					"	"	佐藤 啓吉	25
					"	"	桜井善五郎	26
					"	"	東海林久義	27
老人福祉	2 年理事	○会員	第1副会長	会計	"	"	鈴木 四郎	28
盲人厚生	副会計	会計	社会福祉	社会福祉	"	"	高橋 孝夫	29
第1副会長	会長	前会長	保健	○計画	"	"	高橋 正二	30
					"	"	高久 正	31
					"	"	高木 俊雄	32
					"	"	築山 茂	33
会計	1 年理事	○交通安全	○会則	○視聴力	"	"	栃原 三郎	34
老人福祉	2 年理事	第2副会長	市民	視聴力	"	"	常盤 武	35

38年度	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度（前）	44年度（後）
副テーマー	副テーマー	テーマー	○会則	○出席	2年理事	1年理事	
会長	会長	会長	Z・C	D・G	会則	元会長	顧問
○財務	副会計	会計	○出席	(42.11退会)			
会計	2年理事	(40.3退会)					
1年理事	1年理事	(40.5退会)					
少年少女	少年少女	副テーマー	テーマー	◎少年少女	盲人厚生	○会員	(45.1宮城野移籍)
第3副会長	第3副会長	第3副会長	幹事	第2副会長	◎国際親善	第2副会長	(45.1宮城野移籍)
副幹事	副幹事	2年理事	1年理事	情報	会計	第3副会長	第3副会長
一般福祉	○一般福祉	会員	財務	テーマー	副幹事	(44.3岡山後楽へ移籍)	
◎会員	◎会員	2年理事	1年理事	○会則	◎会則	副幹事	(45.1宮城野移籍)
テール・T	テール・T	2年理事	1年理事	◎国際親善	副会計	会計	会計
盲人厚生	◎盲人厚生	テール・T	◎会則	○情報	◎計画	2年理事	(45.1宮城野移籍)
	会員	財務	(40.8退会)				
一般福祉	一般福祉	盲人厚生	盲人厚生	少年少女	盲人厚生	出席	出席
	一般福祉	(40.1退会)					
	計画	◎計画	2年理事	(42.3退会)			
	財務	◎財務	会計	(41.11退会)			
情報	情報	○情報	○情報	国際親善	○国際親善	◎国際親善	◎国際親善
会則	会則	一般福祉	一般福祉	盲人厚生	国際親善	国際親善	副テーマー
少年少女	少年少女	盲人厚生	少年少女	少年少女	○一般福祉	◎一般福祉	◎一般福祉
盲人厚生	盲人厚生	財務	◎財務	◎出席	会則	情報	(45.1宮城野移籍)
出席	出席	◎出席	2年理事	1年理事	テール・T	◎老人福祉	(45.1宮城野移籍)
少年少女	少年少女	少年少女	○少年少女	2年理事	1年理事	国際親善	○国際親善
盲人厚生	盲人厚生	盲人厚生	盲人厚生	盲人厚生	盲人厚生	盲人厚生	○盲人厚生
	出席	計画	○一般福祉	副テーマー	1年理事	○老人福祉	(45.1宮城野移籍)
	情報	計画	副テーマー	計画	一般福祉	○少年少女	副テールT
	盲人厚生	盲人厚生	計画	○盲人厚生	◎盲人厚生	副テーマー	計画
	少年少女	○盲人厚生	◎盲人厚生	◎盲人厚生	第3副会長	2年理事	盲人厚生
	財務	会員	会員	会員	会員	○計画	一般福祉
		計画	○計画	(42.1退会)			国際親善
		計画	副テールT	(42.5退会)			交通安全
	盲人厚生	一般福祉	計画	計画	少年少女	会員	少年少女
	計画	計画	計画	○一般福祉	副テーマー	テーマー	少年少女
	少年少女	一般福祉	◎一般福祉	副テールT	○盲人厚生	○交通安全	一般福祉
	少年少女	少年少女	少年少女	○財務	出席	◎交通安全	計画
		少年少女	(40.12退会)				盲人厚生
		少年少女	一般福祉	(42.2退会)			